



株式会社新規社
行方瀬戸高名231355番
芳賀郡仙台町人衆印

漁界不振を如何に打開するか

各方面より眞實の聲を聞く

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も尙戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も尙戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も尙戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も尙戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も専戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も専戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も専戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も専戦中の

要望しよう

九月一日底曳網の解禁

により一斉にドット出

漁した小名浜所屬六〇

隻の漁船は一航海二萬

四、五千圓内外の水揚

にて出足の状況は收支

一應相償う状態にある

と言うが遂年漁獲高は

低下の一途にあり魚類

の減少と魚形の細小化

は戦時及び戦後に行

われた、乱獲の弊害と

を計ることが根本問題

だ、現在も専戦中の

要望しよう

学童貯金の奨励

(2)

小名浜町信用組合

事務理事 福尾伊太郎

副主任 幸次郎

会員 原田口鍊生

